

第四期特定健康診査等実施計画

サノフィ健康保険組合

最終更新日：令和 6 年 04 月 22 日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	特定健診における課題 ・加入事業所間の実施率に差があることが課題(被保険者) ・被扶養者の健診受診率が低く、健診受診率90%以上を達成させるには、受診率を上昇させる必要がある。	➡ ・ICTを活用した情報提供(Kenpos) ・受診勧奨通知 ・早期受診の推奨
No.2	特定保健指導における課題 ・被保険者の特定保健指導実施率は上昇しているが、被扶養者については実施率が低い。	➡ ・事業主への課題共有 ・事業主及び産業医・産業保健師と連携した特定保健指導の実施 ・被扶養者への参加勧奨
No.3	重症化防止の課題 ・健診結果において要治療域の緊急性が高い方で未治療者がいる。	➡ ・対象者抽出・リスト作成・該当者通知案内ターの作成 ・受診勧奨通知 ・受診モニタリング 未受診者の再抽出 ・事業の実施 ⇒委託にて実施
No.4	喫煙における課題 ・喫煙率は年々減少しているが、事業所間、部署間の差が大きい。	➡ ・各事業への喫煙率の情報提供 ・禁煙プログラムの提供 ・特定保健指導の際に、プログラム参加勧奨
No.5	生活習慣病における課題 ・脂質異常症と虚血性心疾患における受診者割合が高い。 ・血糖リスク者および糖尿病が多い ・肥満リスク者が多い ・血圧リスク者が多い	➡ ・ウォーキングキャンペーンの活性化 ・ICTを活用したポータルサイトによる健康情報提供とインセンティブの活用
No.6	メンタル疾患における課題 ・うつ病、不安障害、睡眠障害について、他の製薬会社より割合が高い ・うつ病は、40歳～、不安障害、睡眠障害は、20代～睡眠障害は、男性の45歳～急増	➡ ・事業主中心での対策
No.7	がんにおける課題 ・20歳以上の女性において、乳がん、子宮がん等の女性特有がん医療費の割合（疑い含む）が多い	➡ ・5大がん検診の実施 ・35歳以上の腹部超音波健診実施 ・要精密検査となった者の受診状況を確認し、受診勧奨を実施
No.8	歯科疾病対策 ・歯周疾患は、年齢が増すにつれて高い傾向を示し、45歳以上では過半数を占めるため、当組合の40歳以上が76.7%いる現状と照らし合わせ対策が必要	➡ ・歯科健診の実施
No.9	ジェネリック医薬品への対応 ・厚労省統計と比較においてジェネリック医薬品の使用割合が下回っている。 ・薬剤費が増えている	➡ ・医療費のお知らせとともに案内
No.10	出産育児のための情報提供 ・周産期医療費が高い	➡ ・育児情報誌を希望者に提供

基本的な考え方（任意）

特定保健指導を含む、健康診査及び特定保健事業を中心に実施

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名 特定健診事業（被保険者）

対応する
健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	委託会社であるイーウェルのKenposを利用 人間ドック、生活習慣病健診に含み実施
体制	各事業所毎の未受診者、未予約者リストを健保で準備し、各事業所窓口者へ提供する。各事業所内で対象者へのRemind方法を決めて、確実に伝える。

事業目標

メタボリックシンドロームに注目した健康状況の把握およびリスク者のスクリーニング							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	生活習慣リスク保有者率(運動)	70 %	68 %	65 %	60 %	58 %	55 %
	内臓脂肪症候群該当者割合	14 %	13 %	12 %	11 %	10 %	9 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定健診実施率	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
事業主と連携し・早めの受診推奨・未受診者へのリマインダー ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り・早めの受診推奨強化・未受診者へのリマインダー強化・実施期間の検討 ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り・早めの受診推奨強化・未受診者へのリマインダー強化・実施期間の検討 ICTを利用した健康診断結果提供
R9年度	R10年度	R11年度
前年度を振り返り・早めの受診推奨強化・未受診者へのリマインダー強化・実施期間の検討 ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り・早めの受診推奨強化・未受診者へのリマインダー強化・実施期間の検討 ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り・早めの受診推奨強化・未受診者へのリマインダー強化・実施期間の検討 ICTを利用した健康診断結果提供 最終評価

2 事業名 特定健診事業（被扶養者）

対応する
健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	委託会社であるイーウェルのKenposを利用 女性は、婦人科健診を健保補助で実施
体制	3月に被保険者名で健診案内を送付 8月に未受診者、未予約者リストを作成し、対象者に圧着ハガキで郵送

事業目標

メタボリックシンドロームに注目した健康状況の把握およびリスク者のスクリーニング							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	内臓脂肪症候群該当者割合	4.5 %	4.4 %	4.3 %	4.2 %	4.1 %	4.0 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定健診実施率	76 %	77 %	78 %	79 %	80 %	81 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
早めの受診推奨 未受診者へのリマインダー ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り 早めの受診推奨の強化 未受診者へのリマインダー方法の検討 ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り 早めの受診推奨の強化 未受診者へのリマインダー方法の検討 ICTを利用した健康診断結果提供
R9年度	R10年度	R11年度
前年度を振り返り 早めの受診推奨の強化 未受診者へのリマインダー方法の検討 ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り 早めの受診推奨の強化 未受診者へのリマインダー方法の検討 ICTを利用した健康診断結果提供	前年度を振り返り 早めの受診推奨の強化 未受診者へのリマインダー方法の検討 ICTを利用した健康診断結果提供 最終評価

3 事業名 特定保健指導事業(被保険者)

対応する
健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者
方法	・事業主及び産業医・産業保健師と連携した特定保健指導の実施 ・外部委託業者 ・医療機関での実施 ・40歳未満にも提供
体制	毎月1回、健康診断結果より該当者を抽出し案内

事業目標

特定保健指導受診者割合を減少させる							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導対象者割合	18.4 %	18.3 %	18.2 %	18.1 %	18.0 %	17.9 %
	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	26.6 %	26.7 %	26.8 %	26.9 %	27.0 %	27.1 %
	腹囲 2 cm・体重 2 kg減を達成した者の割合	3.7 %	3.8 %	3.9 %	4.0 %	4.1 %	4.2 %
評価指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	61.9 %	62 %	62.1 %	62.2 %	62.3 %	62.4 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
服薬開始者を確実に除き、対象者を減らす 事業主との実施体制構築	前年度を振り返り、業者選定および内容検討	前年度を振り返り、業者選定および内容検討
R9年度	R10年度	R11年度
前年度を振り返り、業者選定および内容検討	前年度を振り返り、業者選定および内容検討	前年度を振り返り、業者選定および内容検討 最終評価

4 事業名

特定保健指導事業(被扶養者)

対応する
健康課題番号

No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て, 性別：男女, 年齢：18～74, 対象者分類：被扶養者
方法	・委託業者による実施 ・40歳未満にも提供
体制	・毎月1回、健康診断結果より該当者を抽出し案内

事業目標

特定保健指導の受診率の向上							
評価 指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	受診率を上げることが先決 (アウトカムは設定されていません)						
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	37.5 %	37.6 %	37.7 %	37.8 %	37.9 %	38 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
連絡先を確実に得る手段を構築 委託会社と案内方法等検討	前年度の受診率により、案内方法等を再考し、受診率向上を目指す	前年度の受診率により、案内方法等を再考し、受診率向上を目指す
R9年度	R10年度	R11年度
前年度の受診率により、案内方法等を再考し、受診率向上を目指す	前年度の受診率により、案内方法等を再考し、受診率向上を目指す	前年度の受診率により、案内方法等を再考し、受診率向上を目指す

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	2,600 / 2,800 = 92.9 %	2,605 / 2,800 = 93.0 %	2,610 / 2,800 = 93.2 %	2,615 / 2,800 = 93.4 %	2,620 / 2,800 = 93.6 %	2,625 / 2,800 = 93.8 %
		被保険者	1,990 / 2,000 = 99.5 %	1,990 / 2,000 = 99.5 %	1,990 / 2,000 = 99.5 %	1,990 / 2,000 = 99.5 %	1,990 / 2,000 = 99.5 %	1,990 / 2,000 = 99.5 %
		被扶養者 ※3	610 / 800 = 76.3 %	615 / 800 = 76.9 %	620 / 800 = 77.5 %	625 / 800 = 78.1 %	630 / 800 = 78.8 %	635 / 800 = 79.4 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	240 / 405 = 59.3 %	240 / 395 = 60.8 %	240 / 385 = 62.3 %	240 / 385 = 62.3 %	240 / 385 = 62.3 %	240 / 385 = 62.3 %
		動機付け支援	140 / 210 = 66.7 %	140 / 205 = 68.3 %	140 / 200 = 70.0 %	140 / 200 = 70.0 %	140 / 200 = 70.0 %	140 / 200 = 70.0 %
		積極的支援	100 / 195 = 51.3 %	100 / 190 = 52.6 %	100 / 185 = 54.1 %	100 / 185 = 54.1 %	100 / 185 = 54.1 %	100 / 185 = 54.1 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1）特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2）特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3）特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）	
-	
特定健康診査等の実施方法（任意）	
特定健診	特定健診項目を健康診査項目の中に含み実施
特定保健指導	毎月健診結果を入手次第、該当者に連絡後、委託業者に実施リストを送付
個人情報の保護	
個人情報保護規程や各種ルールを厳守する。 外部委託業者とも秘密保持契約の中で同様にルール順守を記載する。 委託業者がデータ処理等で第三者へ再委託する場合も、三者契約（覚書）において同様の個人情報の管理・保護の徹底を図る。	
特定健康診査等実施計画の公表・周知	
健保のホームページおよび組合会等で公表	
その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）	
-	